



開催要領（抜粋）

1 競技規則

大会開催時点での公益財団法人全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則及び剣道試合・審判細則」および「新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法」による。

2 競技方法

- (1) チーム対抗の団体戦とする。
- (2) チームを4又は5チームごとの16ブロックに区分けしてリンク方法による予選リーグ戦を行い、各ブロックの1位チームによる決勝トーナメントを行う。
- (3) 予選リーグ戦・決勝トーナメントとも試合時間は4分間とし、制限時間内に勝敗が決しないときは引き分けとする。
- (4) 予選リーグ戦の順位決定は、次の順序で行う。
 - ① チームの勝数が多い方とする。
 - ② チームの勝数が同数の場合は、チームの敗数の少ない方とする。
 - ③ ①②が同数の場合は、チームの勝者数が多い方とする。
 - ④ ①②③が同数の場合は、チームの総本数の多い方とする。
 - ⑤ ①②③④が同数の場合は、チームの代表者による抽選で決定する。
- (5) 決勝トーナメントの勝敗決定は、次の順序で行う。
 - ① チームの勝者数が多い方とする。
 - ② ①が同数の場合は、チームの総本数の多い方とする。
 - ③ ①②が同数の場合は、最初の引き分け者による代表者戦によって勝敗を決する。
 - ④ 代表者戦は、4分間1本勝負とし、制限時間内に勝敗が決しないときは2分ずつの延長戦を勝敗が決するまで繰り返し行う。ただし、延長戦3回につき5分の休息をとる。
- (6) チーム編成は、次のとおりとする。

| | |
|---|---------------------------|
| 監 督 | 1 人 |
| 選 手 | 5 人 (70歳以上1人以上、65歳以上1人以上) |
| 交代選手 | 2 人以内 |
| <hr style="width: 50%; margin: 5px auto;"/> | |
| 合 計 | 8 人以内 |

(監督は選手を兼任できるが、その際は選手としても登録する。)
- (7) チームの選手は7段以下とし、交代を行っても競技する5人のうち65歳以上が1人以上、70歳以上が1人以上含まれるものとする。



開催要領（抜粋）

- (8) 選手のオーダー編成は、年齢の若い順（生年月日順）とする。
- (9) 交代選手の起用については認めるが、交代した選手は再度出場することができない。
この場合においても（8）に従い、オーダー編成を行う。
- (10) 監督会議後の選手交代も（7）のチーム編成とし、年齢の若い順（生年月日順）に編成し直すこととする。

3 大会規定

- (1) 参加者の年齢は、60歳以上（昭和39年4月1日以前に生まれた人）とする。
ただし、選手5人のうち、65歳以上が1人以上、70歳以上が1人以上とする。
- (2) 65歳以上とは昭和34年4月1日以前に生まれた人、70歳以上とは昭和29年4月1日以前に生まれた人とする。
- (3) 試合の組合せは、主催者及び主管団体で行う。
- (4) 監督・交代選手についても、剣道着・袴とする。